



6月次の人事戦略フォーラムは、女性CHO(最高人事責任者)4名によるトークセッションを行います。
女性の活躍推進が叫ばれる中、外資系企業を中心に「人事」の分野にも女性の役員や部門長が誕生しています。
当協会の会員は各社の人事部門の方々ですが、414名の会員の内、全体の約14%にあたる58名が女性です(2015/4/27現在)。

「人事」は他のセクションに比べ、比較的女性の多い部門かとは思われますが、それでもCHOに女性を登用する企業は残念ながらまだまだそれほど多くありません。意図的且つ戦略的に女性を登用する企業、男女関係なく最適人材を選抜した結果が女性登用だった企業、それぞれあるかと思いますが、今回登壇をお願いする4名は、それぞれの企業の中核で活躍し、成果・実績を上げてきた方々です。

今回のフォーラムでは、キャリア・人事・リーダーシップというテーマを中心に、4名の女性CHOに忌憚のない意見を交わして頂きます。

また開催に際して、会員の皆様からも事前に登壇者へのご質問を受け付けます。

参加を希望される方は、裏面の申込書にて会員申請の上、お申込み下さい(入会金・年会費・参加費無料)。

プログラムのご紹介

トークセッション「女性CHOが本音で語る！ キャリア/人事/リーダーシップ」

日時：6月18日(木) 16:00~18:00 場所：パソナグループ本部ビル研修室(〒100-8228 東京都千代田区大手町2-6-4)

*セミナー終了後、懇親会を予定しております。軽食と飲み物をご用意致しますので、お時間の許す範囲で是非ご参加下さい。

登壇者



グラクソ・スミスクライン株式会社
取締役 人財本部長
四方ゆかり氏

1987年東京外国語大学卒業後、日商岩井株式会社へ就職。その後ゼネラルエレクトリック(GE)へ転職。1995年に日本人としては初めて、GEにおける将来の人事リーダーを養成する2年間のプログラムに参加。1998年にGEキャピタルカーシステムにおいて人事総務部長、その後、GEフリートサービスの人事総務部長、GE横河メディカルシステムの取締役人事部門長に就任。2003年にはAIU保険会社へ人事担当執行役員として、2006年にはマイクロソフト株式会社執行役員人事本部長として2011年6月まで在籍。

2011年7月、グラクソ・スミスクラインに人財本部の責任者として就任。経済同友会幹事。



カルビー株式会社
執行役員 人事総務本部 本部長
江木忍氏

1990年4月カルビー入社、マーケティング本部でブランドマネジャーを経験。2005年に執行役員CRMグループコントローラーに就任。その後、2010年執行役員マーケティング本部シニアマネジャー、2012年人事総務本部人財開発部長・ダイバーシティ委員長を経て、2013年より現職。



株式会社クレディセゾン
取締役 戦略人事部/クレジット事業部 担当 キャリア開発室長
武田雅子氏

1989年入社、吉祥寺バルコのセゾンカウンターに配属、関東及び関西にてショップマスターを経験後、営業推進部トレーニング課長、人事部人材開発課長、戦略人事部長を経て、2014年より現職。

社員一人ひとりの個性を活かしつつ、若手や女性社員など、多様な人材が活躍できる働き方を推進し、安心して「働き続けられる」会社にと、人事制度の整備や風土改革を行っている。全社員を対象としたビジネス感度の判定など、型にとられない施策を推進中。



株式会社グロービス
執行役員 経営管理本部長 (兼)グロービス経営大学院教員
林恭子氏

1989年モトローラ入社後、1991年にボストン・コンサルティング・グループへ。人事担当マネジャーとして、プロフェッショナル人材の採用、能力開発、女性活躍推進などを担当。並行して、筑波大学大学院ビジネス科学研究科博士課程前期を修了。2007年よりグロービス。教育プログラム開発部門のマネジャーを務めた後、経営管理本部長として人事を含む管理部門全体を統括。兼任にてグロービス経営大学院教員。

